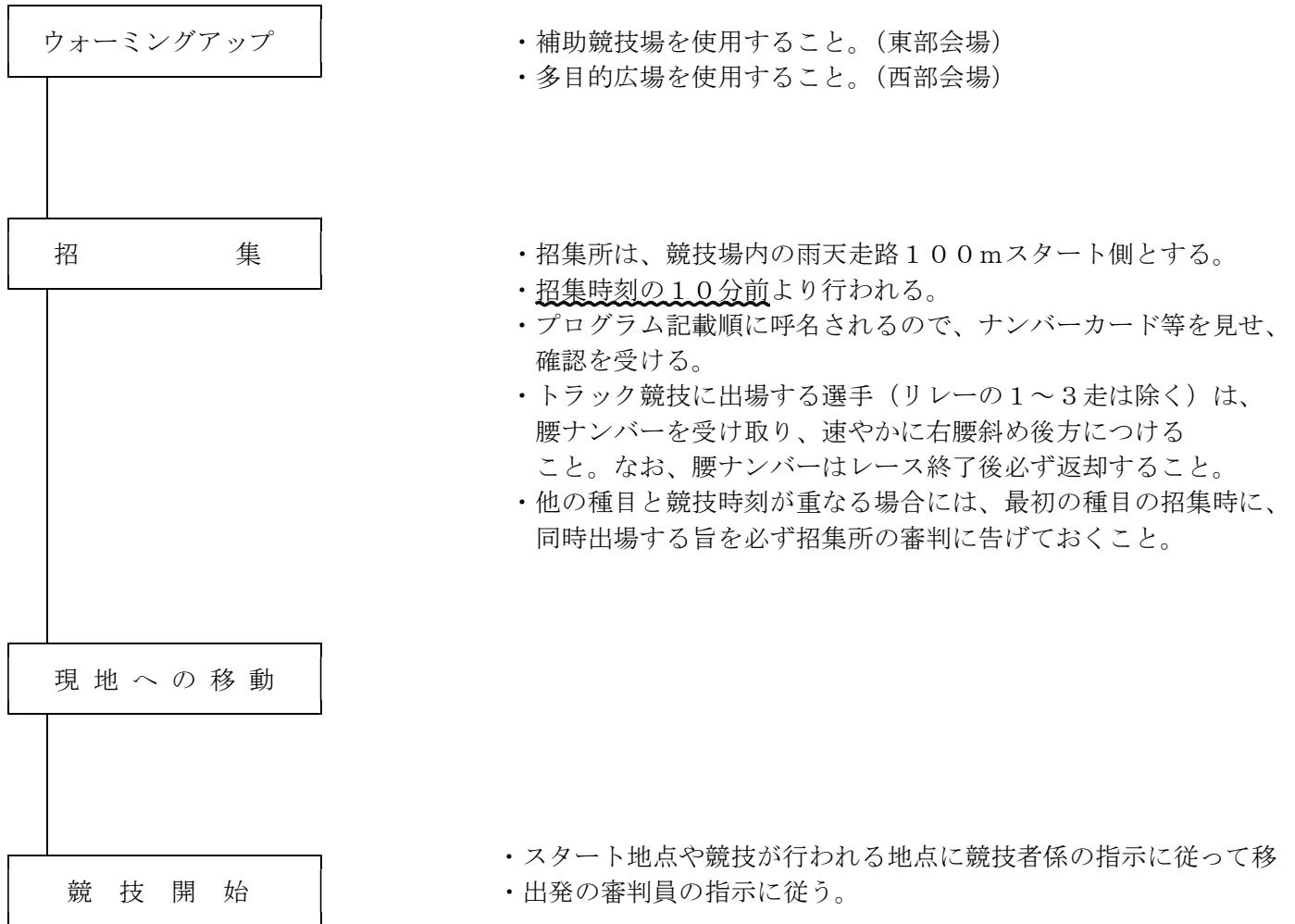


競技注意事項

1. 競技方法 2019年度日本陸上競技連盟競技規則による。
2. ナンバーカード 個人ナンバーカード（男女赤字）を胸背部につける。ただし、跳躍競技は、胸背いずれかでよい。トラック競技に出場する選手（リレーの1～3走者を除く）は全員腰ナンバー（大会本部で用意する）を右腰後方に付ける。
3. 招集 ○競技者は招集時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。
○トラック競技は競技時刻の20分前、フィールド競技（棒高跳を除く）は40分前、棒高跳は100分前を招集時刻とする。
○他の種目と競技時刻が重なる場合には、最初の種目の招集時に、必ず招集所の審判にその旨を告げておくこと。
○招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。
○招集所は、競技場内の雨天走路100mスタート側とする。
ウォーミングアップ場は、東部会場は「補助競技場」、西部会場は「多目的広場」のみとする。
4. 練習場 器具は本部で用意したものを使用すること。但し、棒高跳のポールは各自のものを使用すること。バトンも本部で用意したものを使用し、レース後ただちに係員に返すこと。
5. 使用器具 ○不正スタートをした競技者は、1回目で失格とする。
○タイムレースとして決勝は行わない。同記録は0.001秒まで着差判定を行い、順位を決定する。
○短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレン（曲走路）を走ること。
6. トラック競技 走幅跳、砲丸投は3回試技とし、トップ8は行わない。
リレー競技に出場の場合、ランシャツ（ベスト）は同一ユニフォームとする。
- | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 男子走高跳 | 140 | 145 | 150 | 155 | 160 | 165 | 170 | 175 | 180 | 185 | 以後3cm |
| 男子棒高跳 | 240 | 260 | 280 | 300 | 320 | | | | | | 以後10cm |
| 女子走高跳 | 120 | 125 | 130 | 135 | 140 | 145 | 150 | 155 | 160 | | 以後3cm |
| 女子棒高跳 | 150 | 170 | 190 | | | | | | | | 以後10cm |
- ※当日変更することがある
7. フィールド競技 トランシーバーは9mm以下、走幅跳12mm以下とする。
8. ユニフォーム 各種目の1～8位に賞状を授与する。
9. バーの上げ方 ※種目別の表彰は行わない。競技終了後、顧問が速やかに当日指定した場所まで受け取りに来ること。
10. スパイク ○当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。
11. 表彰 ○当日の選手の変更は一切認めない。
- 競技する選手以外は競技場内に立ち入ることはできない。
- 東部会場のみ更衣室使用は認める。更衣のみとし、ロッカー等には貴重品・衣類等は置かない。
- 空き缶・ゴミ等は各校・各自で責任をもって処理する。
- 応援幕はスタンド上段に、のぼりはメインスタンドの最上段に設置すること。
- テントはスタンドの上段に設営すること。
- スタンドの手すり際に立っての応援や、メインスタンドでの集団応援は禁止する。
- 中学生は携帯電話を競技場内では原則として使用しないこと。
- トランシーバーを使用する場合、本部で使用する7・8・9・10チャンネルの使用を禁止する。
- 熱中症予防のため、選手・応援生徒とともに、適宜水分補給を行うなど、体調管理に気を付けること。具合の悪くなった選手・生徒は、近くの審判員に声をかけ、指示を仰ぐこと。
12. その他

選 手 注 意 事 項

選手は以下の流れに従って動き、失格にならないように気を付けて下さい。なお、リレーに出場する選手は以下の注意事項も守って下さい。



※ リレーについて 招集は4人そろって他の種目と同様、上記の通り行う。
なお、オーダーは午前中に招集所で走順を記入すること。招集時刻の1時間前までは変更可能とする。